



よろこびとおたすけの心で 身近な暮らしの中から教祖ひながた実践



第 609 号

発行所
天理教北海道教務支庁
札幌市中央区南 8 条西 11 丁目
電話 011 (561) 1148
FAX 011 (561) 1190
E-mail: tenrikyohk@gmail.com
ホームページ
<https://tenrikyohk.com>

① 信仰の元一日、地域活動と地域性の元一日に思いを致す。
② 勇み勇ませ合う活動を展開する。



立教 188 年 3 月 26 日、真柱様より北海道教区長として再任いただきました奥村尚人（札幌東支部・津軽部属、六華分教会）でございます。教区長二期目としてつとめさせていただきまことに、誠に光栄に存じます。且つ、課せられた使命と責任の重さを実感し、大変身の引き締まる思いでございます。

教祖 140 年祭を目前に控え、全教一丸

となつて年祭活動を推し進め、教祖に喜びいださうと、それぞれがつとめ、教会、支部、教区の動きが為されているところでございます。教区と致しましては、教区祭の意義であります『もつと勇みしんじんを』の精神を基軸に、

③ おつとめを志に教勢伸展を願う。
④ 人材育成。
そしてここに流れる根本理念は『同じ地域で居合わす者同士が奇しき関わり、奇しきいんねんを考へ、骨身惜しまぬたすけあいをしつかりしていく。』という真柱様の御言葉であります。

具体的に、

— 布教 — とにかく実践
「日常化と積み重ね」

— 求道 — 教えと熱を伝える
「研修と伝道」

— たすけあい — 悩みに寄り添い向き合う
「親身の支援」

— 災害対策 — 装備と備蓄
「ひのきしんの実践と訓練」

こうした目標を定めて今期も活動させていたきたいと存じます。

教祖の年祭に限らず、一人ひとりに求められることは、ひながたの実践であります。教区スローガン『すべて喜びすべとおたすけ』を常に意識させていただくことは、ひながた実践に通じる心の在り方だと信じます。

管内の皆様のご理解とご協力を心よりお願いし、教区長二期目就任のあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

立教 188 年 5 月 1 日

北海道教区長 奥村 尚人

27スマイルプロジェクト完結編 婦人会

教区婦人会（奥村とう子主任）は、4月18日、午後2時より、本部西境内地で草抜きひのきしんを行った。

3年前より実施している27スマイルプロジェクトの完結編として、全道の支部主任をはじめ、婦人会員、また、老若男女を問わず家族連れの方々など、総勢244名が参集した。

「おやさまの御誕生日に、ほんのりと汗ばむ陽気の下、一つに神苑での草抜きひのきしんをつとめさせていただき、笑顔と喜び心溢れる中、スマイルプロジェクトを終えさせていただきました事ができました。」と担当者話した。



暑さの中、パイプ椅子の間も草抜きを



すべて喜び

すべておたすけ

北海道教区

教祖 140 年祭 北海道教区スローガン

教祖 140 年祭に向かって

—たすけあい— 悩みに寄り添い向き合う「親身の支援」

立教 188 年 (2025) 5 月 1 日

第 609 号

《支部長》 4月1日付



札幌中南 山本 長広 (北海) 小樽 中村 圭一 (北統) 余市 野村 広司 (北銀山) 倶知安 加藤 道典 (蘭越) 八雲 浅井 広則 (函樽) 渡島 尾留川 雅道 (秋館) 函館 青井 清人 (彌生)



日高 和田 与志男 (平取) 室蘭 秦野 聖一郎 (本登龍) 苫小牧 岩倉 英博 (樽前) 千恵広 鈴木 栄 (都千歳) 札幌東 赤羽 誠 (養樹) 札幌北西 荒木 志朗 (恵庭) 札幌白豊 藤野 充普 (阿北)



十勝 松岡 茂樹 (帯廣) 富良野 大佐古 稔 (山部) 上川 白島 道之 (永山) 旭川 岡田 通仁 (春光台) 天龍 升崎 博之 (旭台) 空知 高橋 洋治 (結実) 南空知 寺澤 信彦 (南由仁)



宗谷 吉川 英樹 (沼ノ端) 天塩 福井 教之 (天塩) 紋別 池 慶二 (雄武) 北見 渡邊 道仁 (紋湧) 網走 細木 善信 (網昇) 釧根 坂下 寛幸 (釧正)

《地方委員》 4月1日付

八雲 渡島 函館 浅井 尾留川 葛西 青井 敬一 清人 廣則 雅道 (秋館) (拓進) (彌生)

宗谷 天塩 紋別 北見 網走 釧根 十勝 富良野 上川 旭川 天龍 空知 南空知 日高 室蘭 苫小牧 千恵広 札幌東 札幌北西 札幌白豊 札幌中南 小樽 余市 倶知安 吉引 福井 森 池 渡邊 長尾 細木 渡邊 坂下 松岡 小林 大佐古 白島 安藤 岡田 升崎 高橋 高坂 三橋 寺澤 和田 加藤 秦野 岩倉 鈴木 堤 赤羽 荒木 佐藤 茂川 高橋 山本 藤井 境 野村 加藤 英樹 義成 康弘 慶二 道仁 正人 善信 建一 寛幸 茂樹 道弘 道之 一男 通仁 博之 洋治 正道 理吉 信彦 与志男 三夫 聖一郎 英博 栄 文雄 志朗 隆利 哲幸 長久 真亮 廣司 道典 (沼ノ端) (宗谷) (天塩) (立牛) (雄武) (紋湧) (鴻慈) (網昇) (新標津) (釧正) (帯廣) (北廣) (山部) (永山) (石上) (春光台) (旭台) (結実) (濱益) (勇名) (南由仁) (平取) (辨邊) (本登龍) (樽前) (都千歳) (太美) (養樹) (恵庭) (西札幌) (宗喜) (北央) (北海) (手宮) (花園) (北銀山) (蘭越)

各地の動き

●余市支部 (新井田建治前支部長) は、3 月 30 日、積丹分教会を会場に、第 8 回教学セミナーを開催した。参加者 75 名。

支部では、教理を学ぶ場としてセミナーを毎年開催しており、前回に続いて天理大学人文



学部宗教学科教授、日本宗教学会理事の岡田正彦講師をお招きし、「出直し」について講義いただいた。

さまざまな宗教思想の死生観と「出直し」の教理との差異を意識しながら、本教の教えの現代的な意義について、未来志向の視座から講義され、おさしづ

や図解をプロジェクターに映してお話された。

先生の持つ魅力と、出直しという興味深いテーマで、大勢の参加者を引き付け、たくさんの方の質疑に対しても丁寧にお答えいただいた。

「参加して良かった」「教理を学ぶことの大切さを改めて実感した」など多くの声をいただきました。

(支部社友 高石博幸)

●毎月実施中
にをいかけ Walker 北海道

年祭活動の後押しをさせて頂きたいとの思いからオンラインで、それぞれの場所での路傍講演、神名流し、戸別訪問、おつとめなどの実働をいたします。

詳細などは教区布教部まで。



4 月の実動前 あいさつの様子

●ふせこみひのきしん

教務支庁にて毎月 29 日

3 月 29 日は、玄関、各会口、廊下、階段、トイレ掃除と大小会議室、神殿掃除、畳拭きを行い、14 名が参加下さいました。

ありがとうございます。



神殿掃除

◆やまびこ会のご案内◆

布教を志す者の会として、にをいかけ活動を中心に実動しています。どなたでもご参加いただけます。

次回は、5 月 16 日 13 時 30 分

教務支庁集合

※今後の予定や詳細はこちらの QR コードから



新教会長さん紹介

(令和 7 年 3 月お運び)

十勝支部 台里分教会 (北陸) 奉告祭 6 月 29 日



山田 はるみ 氏 68 歳

《学生会新委員長紹介》

4 月より余市支部の野村夏実さんが教区学生会委員長になりました。



野村 夏実 (岐美・北銀山) 大学 1 年

けいじばん

◎法律に関わる諸問題でのご相談の方は弁護士を紹介致します。所属教会を通して教務支庁書記・渡部までご連絡下さい。

◎毎月 26 日に本部月次祭遥拝式を午前 10 時より行っています。

◎ホームページでは、教区報に未掲載の記事や投稿いただいた記事も随時掲載しています。

また記事の投稿もよろしくお願致します。

北海道教務支庁日誌抄

4 月 1 日	支部長研修会
2 日	一手一つお願いつとめ 支部長会議
4 日	布教部支部布教部長会議
6 日	札幌中南支部例会
16 日	教区長婦本
18 日	教祖御誕生祭遥拝式
19 日	婦人会境内地のきしん本部婦人会総会
21 日	教区長婦本
24 日	教区長会議
25 日	本部月次祭遥拝式
26 日	主事会
27 日	合唱団練習
28 日	教区長婦本
29 日	全教一斉ひのきしんデー
30 日	たすけ推進会議

計報

立教一八八年・令和 7 年

・平井 昌子様 2 月 25 日出直 (94 歳) 樺太分教会元会長夫人 (空知支部)

・近藤 双葉様 4 月 3 日出直 (34 歳) 奈井江分教会長夫人 (空知支部)

・近藤 朝夫様 4 月 5 日出直 (80 歳) 明美分教会前会長 (千恵広支部)